

# 第32回東北脊椎外科研究会

## Zoom Web発表 手順書 (演者用)

2021年12月作成／Zoom 5.9.0に基づいて作成

- Zoomのインストール方法
- Zoomアカウントの作成方法は省略しています

Windows10環境で作成していますが、Windows11やMacの場合も  
ほぼ同様です  
適宜、読み替えてご利用ください

# 目次

<b>0. 演者向けチェックポイント</b>	<b>P.3</b>
<b>1. 推奨利用環境・機材仕様</b>	<b>P.4</b>
<b>2. 視聴登録</b>	<b>P.5</b>
<b>3. 参加・発表・発言に関する共通事項</b>	<b>P.7</b>
<b>4. 教育研修講演の受講について</b>	<b>P.8</b>
<b>5. Zoomアプリの設定変更 発表</b>	<b>P.9</b>
<b>6. 入室・視聴開始</b>	<b>P.13</b>
<b>7. 発表</b>	<b>P.17</b>
<b>8. トラブルシュート</b>	<b>P.20</b>
<b>8. よくあるお問い合わせ</b>	<b>P.27</b>
<b>9. Tips</b>	<b>P.28</b>

# 演者向けチェックポイント

## ■ チェックポイント

- 参加申込・参加費の支払いは完了した
- 事前テストに参加した
- Zoom接続情報は届いている（開催前日に送付）
- Zoomの視聴登録は完了した
- 発表用機材を準備した
  - パソコン
  - ヘッドセットマイクやWeb会議マイク
- インターネット回線環境に問題はない
- 研究会当日、電気工事や回線工事の予定はない
- 発表原稿を用意した（任意）

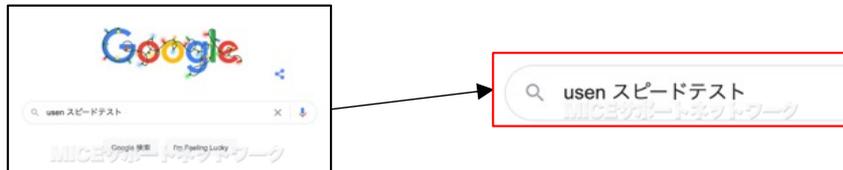
# 1. 推奨利用環境・機材仕様

## 1. 接続環境

安定した接続のために「**有線ネットワーク**」接続を強く推奨します  
特に、座長・発表者におかれましては、無線LANやモバイルルーターではなく有線LAN接続の環境からご参加ください

### 【回線速度の調べ方】

1. 検索サイトで「usen スピードテスト」を検索します



2. USENのサイトに接続されたら「測定開始」をクリックします



2～3回繰り返して平均値を調べます

3. 測定結果を確認します



発表側は「**UPLOAD**」の数値が特に重要です  
**UPLOAD : 20Mbps以上**  
**DOWNLOAD : 10Mbps以上**  
の環境を推奨します

## 2. 使用端末

Zoomは Windows、Mac、Linuxのほか、Android/iOSに対応していますが、タブレットやスマートフォンではなくパソコンのご使用を推奨します  
事務局としては以下の仕様を推奨いたします

### 発表者

CPU : Intel Core i5 / AMD RYZEN 5以上 クアッドコア 2GHz以上  
メモリ : 8GB以上

### 座長・視聴者

CPU : Intel Core i3 / AMD RYZEN 3以上 デュアルコア 2GHz以上  
メモリ : 4GB以上

## 3. 接続機器

1. Webカメラ

司会進行・発表・質疑の際、ご利用いただきます

「**教育研修講演**」単位取得希望者は、**カメラオンの状態**でご視聴いただきます  
パソコン本体もしくはUSB接続Webカメラが動作することをお確かめください

2. マイク&スピーカー

音質の向上やハウリングの回避のために

ヘッドセットマイクやWeb会議用マイク&スピーカーをご準備ください  
パソコン本体のスピーカーを利用した状態でマイクを利用すると  
ハウリングが生じます





# 3. 参加・発表・発言に関する共通事項

## 1. 氏名表示

座長・発表者・研究会参加者で、それぞれ共通の氏名表示をお願いします  
表示の変更方法は後述いたしますが、以下の表記としてください

### 座長

「座長 (氏名)」 お名前の前に「座長」を追加  
＜例＞「座長 千葉 克司」

### 演者

「(演題番号)(氏名)」 お名前の前に「演題番号」を追加  
＜例＞「01 千葉 克司」

### 参加者

「(氏名) (ご所属)」 お名前の後に「ご所属」を追加  
＜例＞「千葉 克司 済生会山形済生病院」

## 2. マイクとカメラ

セッション開始時、マイクはミュート・ビデオはオフの状態でご参加いただきます  
発表者の方は、ご自分が紹介されてからカメラとマイクをオンにしてください

質疑応答の流れは以下のとおりです  
チャットのテキスト投稿による質問は受け付けません

座長から「質問のある方はいらっしゃいますか？」と呼びかけます  
以下の手順で、発言の意思を示してください

1. 発言希望者はカメラをオンにする
2. 座長の指名を受ける
3. 発言者はマイクをオンにする
4. 発言・質問
5. 質疑応答の終了後、マイクとカメラをオフにする

## 3. 発表時間

- ・ **主題演題：9分** 発表6分 討論3分
- ・ **一般演題：8分** 発表5分 討論3分
- ・ **症例報告：7分** 発表4分 討論3分

進行は座長に一任となります  
発表時間には、画面共有操作の時間も含まれます  
発表時間を超過しないように、また十分な討論ができるようにご協力ください

## 4. 教育研修講演の受講について

### 共通事項

- 単位取得希望者は「視聴申し込み」と「受講料の支払い」が必須です  
研究会当日の申請はできません
- 「日本整形外科学会」の規定により、Web参加で単位取得を希望される方は【カメラをオンにした状態での視聴】と【事務局での視聴状態の確認】が求められております  
これが守られない場合、視聴されていても、単位認定の対象外となります  
予めご了承ください
- 複数人が1箇所に集まって視聴される場合、  
受講希望リストとZoom上の参加者リストに齟齬が生じます  
各自の視聴状況が確認できないため、単位認定の対象外となります
- 講演内容に関して質問がある場合、座長の案内に従っていただきます  
発言を希望される方は、他の講演と同様にご対応ください
  1. カメラをオンにする
  2. 座長の指名を受けてから、マイクをオンにする
  3. 発言後、カメラをマイクをオフにする

### 単位取得を希望される方

- **カメラは必ず「オン」**の状態でご視聴ください  
単位取得申込者のリストと照合して、カメラがオフになっている方には  
主催者からチャットにて連絡させていただきます  
**繰り返しの連絡にもかかわらずカメラをオンにされない方は、  
単位取得が認められないこともございます**
- **質疑応答中はカメラをオフ**にしてください  
質疑応答中にカメラをオンにしていると、単に視聴を継続しているのか  
発言を希望されているのかどうか判断ができません  
質問のある方は、座長の呼びかけを受けてカメラをオンにしてください

### 単位取得を希望されない方

- カメラは「オフ」の状態でご視聴ください  
講演後に質問がある場合は、座長の呼びかけを受けてオンにしてください

## 5. Zoomアプリの設定変更

### 1. Zoomアプリを起動してサインインします



サインインは任意です  
サインインしない場合、4'に進みます

### 2. 必要な情報を入力してサインインします



- ① 登録したメールアドレスを入力
- ② パスワードを入力
- ③ サインインをクリック

(\*) サインインしたままにする場合、  
「次でのサインインを…」の項目をチェックします

### 3. Zoomアプリの「ホームページ」が表示されます

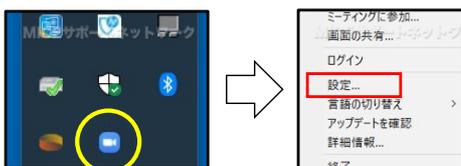


サインインすると  
右上がイニシャルの組み合わせなどに変わります  
これをお好みの画像に変更することも可能です  
(ブラウザでサインインして設定を変更します)

### 4. 右上の「歯車」のアイコンをクリックして、設定を開始します



### 4'. サインインせずに設定する場合、Zoomのアイコンをクリックしてください 【Windows】



タスクバーのアイコンを右クリック  
→ 「設定」をクリック

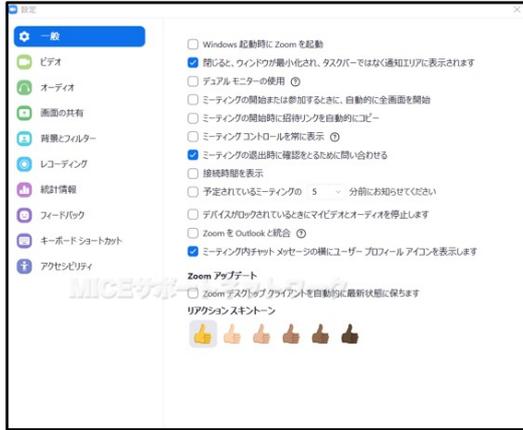
### 【Macintosh】



メニューバーのアイコンをクリック  
→ 「設定」をクリック

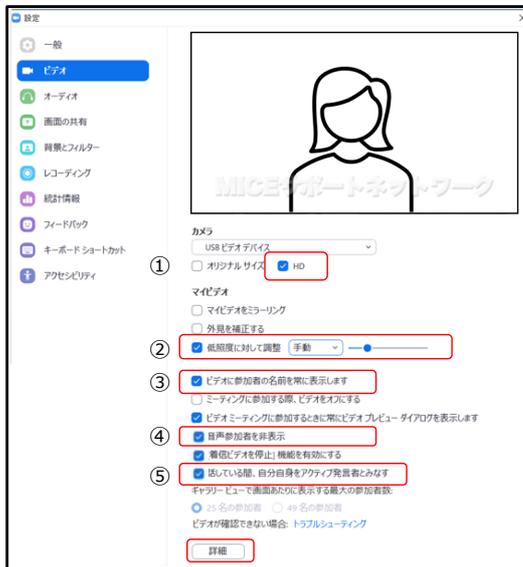
# 5. Zoomアプリの設定変更

## 5. 設定画面を開きます



「一般」の項目は特に変更が必要なところはありません  
利用する中で好みに応じて変更してください

## 6. 「ビデオ」を設定します



**ウイルス対策アプリケーションが原因でWebカメラを使えないことがあります**  
→「トラブルシューティング」をご覧ください

← ご自分が映っていることを確認してください  
※外光を背にした**逆光**の状態では顔が見えにくくなります  
パソコンの設置環境を変更してください

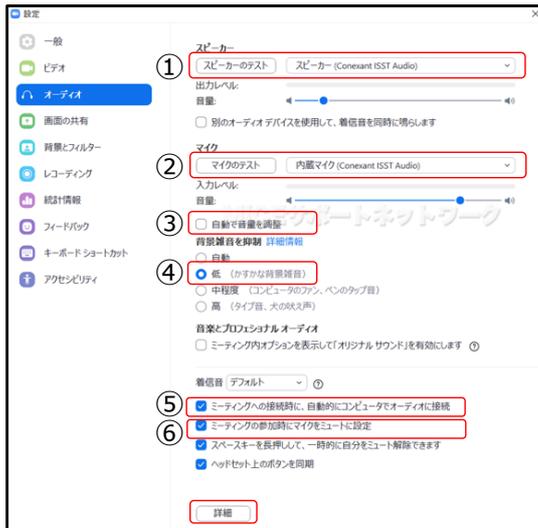
【詳細】の項目は、特にトラブルがない限り設定を変更する必要はありません

- ① **カメラ**：「HD」を選択します
- ② **低照度に対して調整**：「手動」に変更します  
→表示されるバーを操作して明るさを調整します
- ③ **ビデオに参加者の氏名を表示します**：  
各ビデオの左下に名前が表示されます
- ④ **音声参加者を非表示**：  
ビデオをオフにしている参加者を表示しません
- ⑤ **話している間、自分自身をアクティブ発言者とみなす**：  
発言中、自分の画面に自分が大きく表示されます

**自分のカメラの映り具合を確かめる目的で他の方の発言中など不適切なタイミングでビデオをオンにすることは控えてください**

# 5. Zoomアプリの設定変更

## 7. マイク・ヘッドフォンなどを接続して「オーディオ」を設定します



【詳細】の項目は、特にトラブルがない限り設定を変更する必要はありません

- ① **スピーカー**：接続した機器を選択します  
→「スピーカーのテスト」をクリックして音楽が流れることを確認します  
流れない場合、接続した機器を外して接続をやり直してください
- ② **マイク**：接続した機器を選択します  
→「マイクのテスト」をクリックして数秒話してテスト録音します  
接続したスピーカーやヘッドフォンから録音した声が聞こえることを確認します
- ③ **自動で音量を調整**：チェックを外します  
チェックされていると、接続したマイク側で音量の調整ができません
- ④ **背景雑音を抑制**：  
「自動」から「低」に設定を変更します
- ⑤⑥ ミーティング参加時の確認画面を煩わしく感じる方はチェックしておきます

**演者・座長など発言される方は、ヘッドセットマイクやWeb会議マイクをご利用ください**  
特に演者の方は、クリック音やキーボードを押す音も拾い雑音が目立つため、パソコン本体のマイクは利用しないようにご配慮ください

## 8. 「画面の共有」を設定します



- ① 「左右表示モード」をチェックをします（推奨）  
→他の参加者が画面共有を実行した時、左に共有画面、右にカメラ映像が表示されます
- ② 自動的にデスクトップを共有させるのではなく共有する素材を選択できるようにします

共有される画面のサイズなどに問題がある場合、「トラブルシューティング」のページをご覧ください

## 5. Zoomアプリの設定変更

9. 「背景とフィルター」を設定します  
右下の任意の画像またはビデオをクリックします



バーチャル背景は、任意の設定項目です

背景を見せたくない場合、  
「バーチャル背景」で背景を合成します  
サインの有無によって選択できる背景が異なります

映像処理に負荷がかかるため、性能次第では  
バーチャル背景が利用できないことがあります  
また、十分な性能がない場合、ご利用はお控え  
ください

10. 背景が合成されます



画像を追加

動画を追加

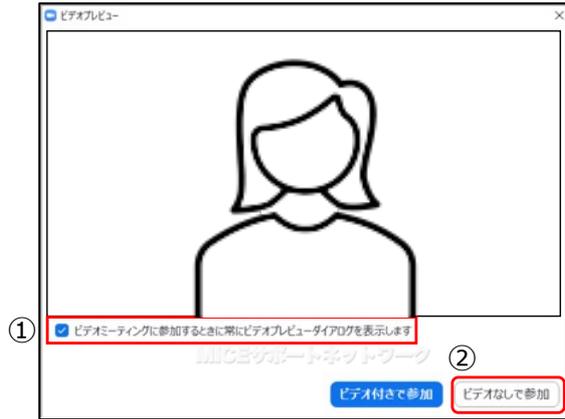
「+」をクリックすると  
このほかにも自分の好みの画像やビデオを  
追加することができます

**ここまでは入室前に設定しておきます**



## 6. 入室・視聴開始

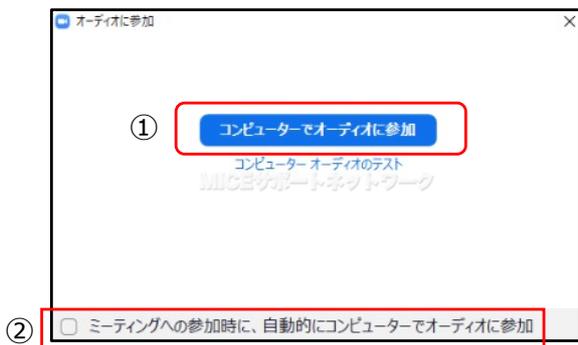
### 4. ビデオが有効になったことを確認し、映り具合を微調整します



“逆光”の状況では顔が暗く映ります  
照明を使用する、場所を移動するなどの対応をお願いします

- ① 次回以降、この確認画面を表示させない時はここにチェックを入れます
- ② 「ビデオなしで参加」をクリックします  
発表や質問など、必要な場合に限りカメラをオンにしてください

### 5. ミーティングに参加します

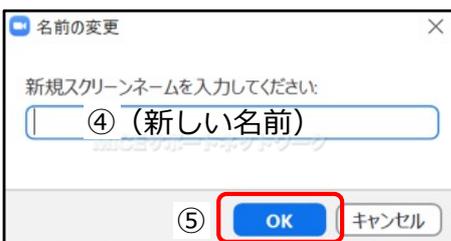


- ① 「オーディオに参加」をクリックして入室します
- ② 次回以降、この確認画面を表示させない時はここにチェックを入れます

### 6. ミーティング画面が表示されます まず、画面に表示されるご自分の名前を変更します



- ① 「参加者」をクリックします
- ② 参加者の一覧が表示されますが、自分の名前は一番上に表示されます
- ③ 「詳細」→「名前の変更」の順にクリックします

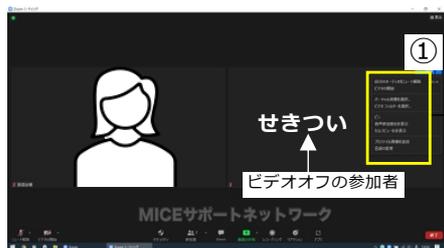


- ④ 研究会のルールに従って、新しい名前を入力
- ⑤ 「OK」をクリック

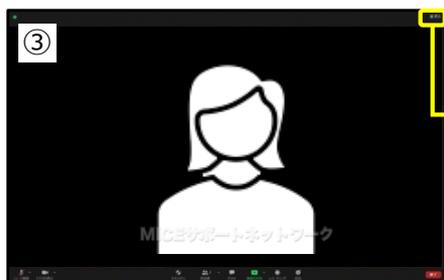
座長の表示例：座長 千葉 克司（座長 氏名）  
演者の表示例：01 千葉 克司（演題番号 氏名）  
参加者の表示例：千葉 克司 済生会山形済生病院

## 6. 入室・視聴開始

### 7. ビデオをオフにして参加している人を非表示にします（推奨）



- ① ビデオなしで参加している人の画面右上の「●●●」をクリックします
- ② 「音声参加者を非表示」をクリックします
- ③ ビデオありで参加している人だけが表示されます



元の表示に戻す時は  
右上の「表示」をクリックして  
「音声参加者の表示」を  
クリックします

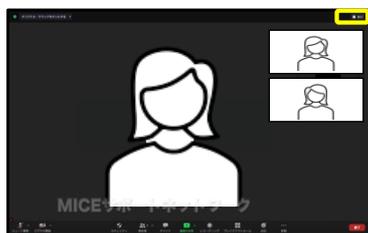
### 8. 好みに合わせて表示を変更します（任意）

スピーカービュー：発言者を大きく表示

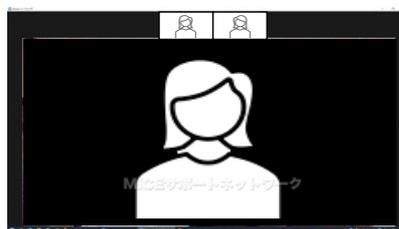
ギャラリービュー：参加者をを分割画面で表示

全画面表示：タスクバー（メニューバー）を表示する／しない ※下図のような表示

#### 全画面表示+スピーカービュー



#### スピーカービュー



#### 全画面表示+ギャラリービュー



#### ギャラリービュー



## 6. 入室・視聴開始

### 9. チャットウィンドウを開きます（任意）



主催者から緊急連絡が入る可能性があります  
参加から発表セッション終了まで、  
チャットウィンドウを開いておきます

- ① 「チャット」をクリック
- ② 全画面表示の場合、チャットウィンドウが独立して開かれます

### 10. チャットウィンドウをZoom画面に組み込みます



※ 全画面表示を解除してください

- ① 右下の「...」をクリックします
- ② 「会議ウィンドウにマージ」をクリックします

### 11. 以上で、初期設定と基本操作の設定は完了です



事務局からの連絡が届くことがあります  
チャットウィンドウを時折、ご確認ください

### 12. 以上で、初期設定と基本操作の設定は完了です

## 7. 発表

ここでは、Windows版PowerPointを使用して説明します  
Mac版PowerPointやKeynoteの場合、読み替えてご対応ください

1. あらかじめ発表データを開いておきます  
発表時に必要のないアプリケーションやウィンドウは全て閉じておきます
2. 画面下側のコントロールバーの「画面の共有」をクリックします



3. 「共有するウィンドウまたはアプリケーションの選択」を表示します



この時点では、  
ウィンドウを開いたところで待機します

共有操作を行うと、他の方の発表中でも  
画面共有が開始されてしまいます

**直前の演者の質疑応答中に、ここまで準備しておいてください  
円滑な進行にご協力をお願いします**

4. 座長がご自分の紹介を開始したらカメラとマイクをオンにします



画面共有の画面が開いていても  
操作は可能です

5. 続けて、講演用データをクリックして、共有をクリックします



- ① 講演用データをクリックします
- ② 「共有」をクリックします

共有する対象をダブルクリックすることでも  
画面共有を開始することができます



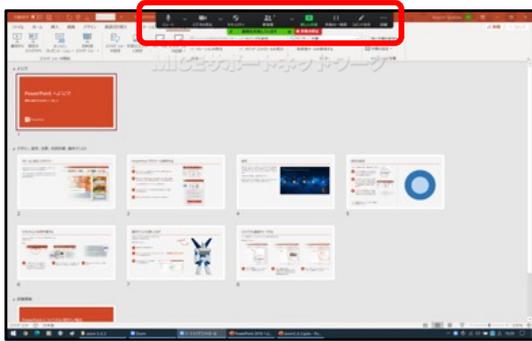
★ 発表データにビデオや音声を含む場合：  
以下の項目もチェックします

- 1) **音声あり**：音声を共有
- 2) **ビデオあり**：ビデオクリップに最適化  
ここをチェックすると、画質が低下しますが、  
ビデオの再生は安定します  
(Zoom公式による推奨設定)

**ビデオファイル音声の再生中にコメントを入れると  
どちらの音声も途切れることがあります  
ご注意ください**

## 7. 発表

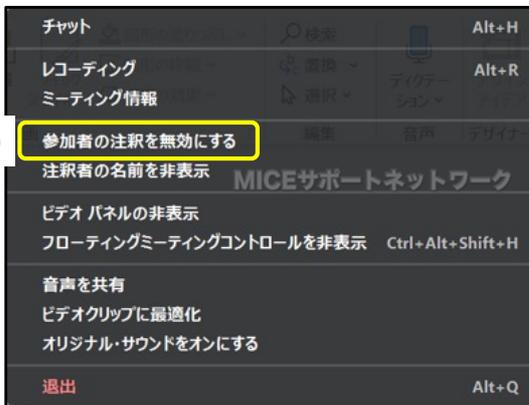
### 6. PowerPointの編集画面がZoom上で共有されます



画面上部に「画面を共有しています」と表示されます

間違ったファイルを画面共有した場合、「共有の停止」をクリックして、2.の手順からやり直します

### 7. 第三者からのコメントの書き込みを防止します



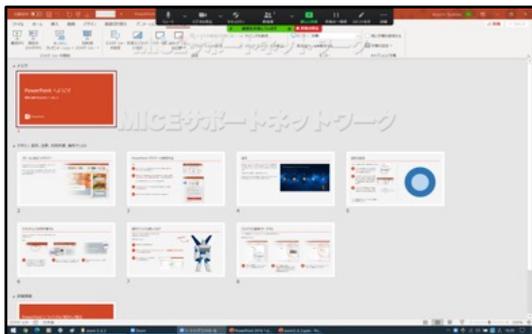
① 画面上側のコントロールの右端の「詳細」をクリックします

② 「参加者の注釈を無効にする」をクリックします



ご自分の映像が表示されることがあります  
不要であれば、上部のコントロールの「詳細」で「ビデオパネルの非表示」をクリックします  
(「ビデオカメラの停止」ではありません)

### 8. スライドショーを実行して、発表を開始します



「スライドショー」をクリックして「最初から」をクリックします

このとき、Zoom側が選択されているためF5キーを押しても、スライドショーは開始されません  
クリックしてPowerPointを選択してからPowerPointの操作を行います

スライドショーが開始されます  
発表を開始します

## 7. 発表

### 9. 発表終了後、「共有の停止」をクリックします

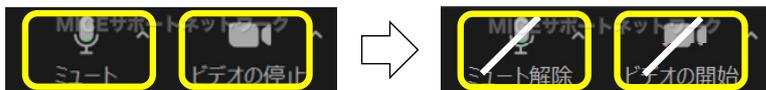


この操作をお忘れの場合、  
ホスト側から強制的に画面共有を停止させていただきます

### 10. ビデオカメラ映像へ切り替わった後、質疑応答となります



### 11. 質疑応答の終了後、マイクとビデオとオフにしてください



#### **忘れずに停止の操作をお願いします**

ホスト側から停止操作を行うと、参加者側では再びマイクやビデオを有効にできなくなることがあります

マイクやビデオが使えなくなったときは、チャットにてご連絡ください

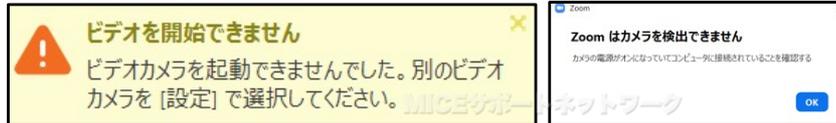
### 12. 発表終了後、チャットウィンドウを閉じます

## (1) カメラが使えない・動作しない

### 【Winの場合】

Windows OSのセキュリティ設定を変更することで対処します

0. 画面中央に「Zoomはカメラを検出できません」と表示される、画面右上に「ビデオを開始できません」と警告が表示される



1. Zoomを終了します
2. Windowsキーを押し、「設定」→「プライバシー」と進みます



3. 左側の項目から「カメラ」をクリックします



- ① 「カメラ」をクリックします
- ② 「アプリがカメラにアクセスできるようにする」を「オン」にします
- ③ 「デスクトップアプリがカメラにアクセスできるようにする」を「オン」にします

4. 「設定」を閉じます
5. Zoomを起動して、動作を確認します

### (2) カメラが使えない・動作しない

#### 【Macの場合】

MacOSのセキュリティ設定を確認してください

0. 画面中央に「Zoomがカメラにアクセスすることを許可」と表示  
コントロールのカメラの項目に「⚠️」が表示



1. Zoomを終了します  
Zoomを起動したままでは、この後の設定変更ができません



Zoomを起動していると  
警告が表示されます  
Zoomを終了してください

2. 「セキュリティとプライバシー」を開きます



3. 次の①～③の手順で設定を行います



- ① 「プライバシー」をクリック
- ② 「カメラ」をクリック
- ③ 「Zoom.us.app」にチェック
- ④ システム環境設定を閉じる

4. 「システム環境設定」を閉じます

5. Zoomを起動して、動作を確認します

## (3) 設定を変更したがカメラが使えない・動作しない

### 【ウイルス対策アプリケーションが原因の可能性】

Windows（またはMac）の設定を変更した後も  
カメラが正常に動作しないことがあります  
この時は、お使いのウイルス対策アプリの設定を確認してください  
ここでは「ESET INTERNET SECURITY」を例に取ります

1. ウイルス対策アプリの「設定」をクリックします



2. 「コンピュータ保護」をクリックします



3. 「Webカメラアクセス制御」を停止します



ウイルス対策アプリケーションによっては、  
ルールを作成することで特定のアプリケーションに限り、  
アクセス制御を許可することもできます

4. 「Webカメラアクセス制御を無効にしますか？」は「永久に停止」にします



職場環境で利用する場合、  
それぞれの職場の利用規定に従ってください  
一時的に停止するならば、「○分間一時停止」や  
「再起動まで一時停止」も選択できます

5. 設定画面を閉じて、再びZoomを起動し、カメラの動作を確認します

## (4) マイクが使えない・動作しない

### 【Winの場合】

Windows OSのセキュリティ設定を変更することで対処します

0. 画面中央に「マイクを検出できませんでした」と警告が表示  
コントロールのカメラの項目に「！」などが表示



1. Zoomを終了します
2. Windowsキーを押し、「設定」→「プライバシー」と進みます



3. 左側の項目から「マイク」をクリックします



- ① 「マイク」をクリックします
- ② 「アプリがマイクにアクセスできるようにする」を「オン」にします
- ③ 「デスクトップアプリがマイクにアクセスできるようにする」を「オン」にします

4. 「設定」を閉じます
5. Zoomを起動して、動作を確認します

### (5) マイクが使えない

#### 【Macの場合】

MacOSのセキュリティ設定を確認してください

0. 画面中央に「Zoomがカメラにアクセスすることを許可」と表示  
コントロールのカメラの項目に「**!**」が表示



1. Zoomを終了します  
Zoomを起動したままでは、この後の設定変更ができません



Zoomを起動していると  
警告が表示されます  
Zoomを終了してください

2. 「セキュリティとプライバシー」を開きます



3. 次の①～③の手順で設定を行います



- ① 「プライバシー」をクリック
- ② 「マイク」をクリック
- ③ 「Zoom.us.app」にチェック
- ④ システム環境設定を閉じる

4. 「システム環境設定」を閉じます

5. Zoomを起動して、動作を確認します

## (6) 画面共有ができない

### 【Macの場合】

MacOSのセキュリティ設定を確認してください

0. 画面中央に「Zoomが画面を共有することを許可」と表示  
「画面の共有」で開かれるウィンドウに「⚠」が表示



1. Zoomを終了します  
Zoomを起動したままでは、この後の設定変更ができません



Zoomを起動していると  
警告が表示されます  
Zoomを終了してください

2. 「セキュリティとプライバシー」を開きます



3. 次の①～③の手順で設定を行います



- ① 「プライバシー」をクリック
- ② 「画面収録」をクリック
- ③ 「Zoom.us.app」にチェック
- ④ システム環境設定を閉じる

4. 「設定」を閉じます
5. Zoomを起動して、動作を確認します

### (7) 共有した画面が欠けている

一部のパソコン（特に画面比率が「3:2」のようなタブレット型）では  
スライドショーを共有すると、Windowsのタスクバーにあたる領域が  
スライドを覆う状態となることがあります

**ご自分の画面では状況を確認できないので、**  
発表用と別に視聴端末を用意することをご検討ください

#### 【正常】



#### 【問題あり】

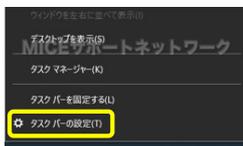


**この領域が表示されない**

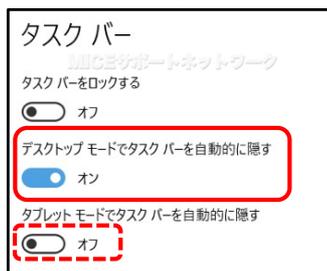
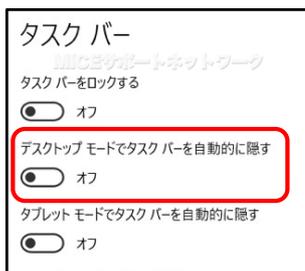
Zoomアプリケーション側で共有する領域を誤検出していることが  
主な原因ですが、すべてのパソコンで生じる現象とは限りません

これについては、タスクバーを隠すことで、状況が改善されることがあります

1. タスクバー上で右クリック → 「タスクバーの設定」 をクリックします



2. 「デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠す」 を「オン」 にします



利用環境に応じて  
「タブレットモードで...隠す」も  
「オン」 にします

3. 「設定」 を閉じます

4. Zoomを起動して、画面共有の動作を確認します

上記の設定変更でも問題が解消されない場合、  
Windowsの場合「設定」から画面解像度を変更します

例えば、3,000×2,000ドットのようなパソコンの場合、  
1,920×1,080ドット、1,280×720ドットに変更することで  
改善されることがあります

## 9. よくあるお問い合わせ

### Q1. 視聴登録URLが分からない

- A1. 研究会への参加登録が必要です  
JTB社の参加登録サイト (<https://amarys-jtb.jp/tohoku-spine32/>) から参加登録をお済ませください  
参加登録と入金状況の確認後、開催前日にメールにてご連絡いたします

### Q2. 参加登録メールを紛失した

- A2. 参加登録サイトからJTB社にお問い合わせください  
参加登録と入金状況の確認後、回答いたします

### Q3. 視聴登録完了メールが届かない

- A3. 登録後、メール受信まで時間がかかる場合があります  
迷惑メールフォルダに移動されていないかご確認ください

### Q4. ミーティングに参加できない

- A4. 登録メールを確認して、接続先URLをクリックしてください  
またはミーティングIDとパスコードを入力してください

### Q5. 「待機しています」の画面から進まない

- A5. ホストがミーティングを開始するまでこの画面を開いたままお待ちください  
ミーティング開始後、自動的に接続されます



### Q6. Zoomに接続できない

- A6. インターネットに接続されていない可能性があります  
ネットワークの接続状況を確認してください



### Q7. 初めてZoomを利用するのでサポートをしてほしい

- A7. 個別のサポートはできかねます  
手順書どおりに設定などを行なってください  
演者の方は、事前試写にご参加ください

### Q8. 初めてのWeb発表で不安を感じている

- A8. 演者とリモート出演となる座長のみ1月中旬に接続テストを行います  
準備が整い次第、運営サポート会社からご連絡いたします  
1月初旬には、参加登録とご入金をお願いします

## 10. Tips

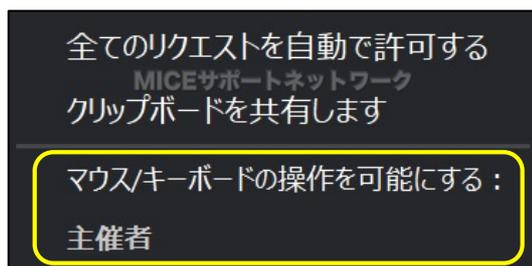
### (1) ホストから操作を手伝ってもらう

操作に困ったとき、参加者から操作を手伝ってもらうことができます

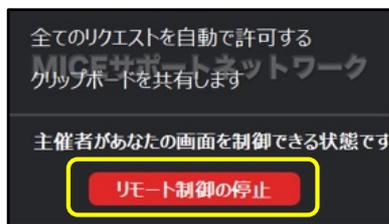
1. 画面の共有を開始します
2. 画面上側のコントロールで右端の「リモート制御」をクリックします



3. 「マウス/キーボードの操作を可能にする」の項目で【主催者】など信頼できる相手を選択します



4. 操作を預ける相手にも同じ画面が表示され、リモート操作を受けることができますようになります
5. 画面の共有を終了すると、この機能も解除されます



画面の共有中にリモート制御を解除するときは、「リモート制御」の項目から「停止」を選びます

# 10. Tips

## (2) 画面共有で必要な設定を忘れたとき

画面共有の開始前に「音声の共有」「ビデオクリップに最適化」のチェックを忘れたときは以下の手順で対応します

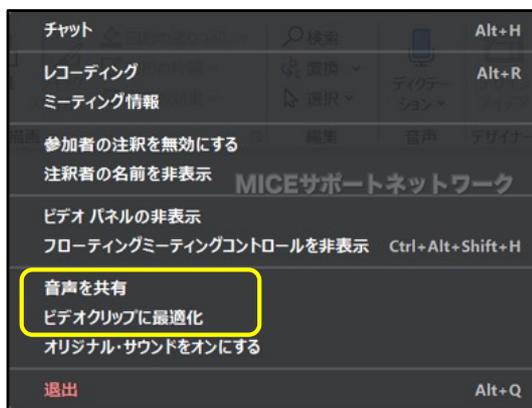


★本来であれば、画面共有を開始する前に必要な箇所にチェックを入れます

1. 画面の共有を開始します
2. 画面上側のコントロールで右端の「詳細」をクリックします



3. 必要に応じて「音声共有」「ビデオクリップに最適化」をクリックします



- 1) **音声あり**：音声共有
- 2) **ビデオあり**：ビデオクリップに最適化  
2)をチェックすると画質が低下します  
ビデオを含まないデータではチェックを入れないでください

# 10. Tips

## (3) Zoomのスポットライト機能を使う

PowerPointではなくZoomの機能でポインターモードを利用します

1. 画面の共有を開始します
2. マウスを画面上部に動かし、コントロールを表示します



3. 「コメントを付ける」をクリックして「スポットライト」を選択します



4. 続けて、下に表示されるアイコンの左側をクリックします



5. 画面上にレーザーポインターが表示されます



PowerPointと異なり、マウス操作でのクリック操作が可能です

ただし、マウスの操作中、マウスポインターとレーザーポインターが一定時間同時に表示されます

## 10. Tips

### (4) PowerPointのレーザーポインター機能を使う

スライドショー上で指し示す時、マウスポインターを利用しますがこれをレーザーポインターに変更することができます

1. 画面の共有を開始します
2. スライドショーを開始します
3. マウスを動かして、画面左下にコンテキストメニューを表示します



4. 「ペン」のアイコンをクリックして表示されるメニューから「レーザーポインター」を選びます



5. ポインターモードに切り替わります



#### 【重要】

#### ポインターモードではクリック機能が失われます

クリック操作ではスライドは次のページに進みません  
クリックによるビデオ・音声ファイルの再生や  
ハイパーリンクを開くことはできなくなります

# 10. Tips

## (5) 予期せぬトラブルに備えて

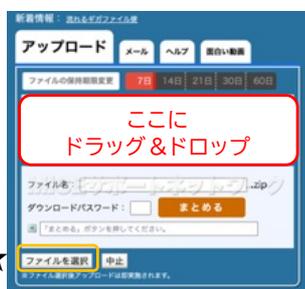
予期せぬトラブルに備え、事前にバックアップデータの提出をご検討ください

ご提出いただく場合、以下の手順をご参照ください  
ここでは「ギガファイル便」を利用する方法を説明します

- ① 検索サイトで「ギガファイル便」を検索します



- ② ファイルをドラッグ&ドロップしてアップロードします



**ファイル名には、  
演題番号とお名前を明記してください**

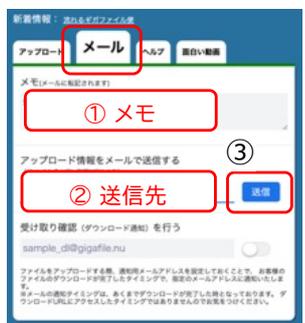
★左下の「ファイルを選択」から  
アップロードするファイルを選ぶこともできます

- ③ アップロード完了後、ダウンロード先のURLが表示されます



これをメール本文にコピー&ペーストします

技術サポート担当 (support@mice-support.net) 宛てに  
メールをお送りください



「メール」をクリックすると  
アプリを起動しなくてもメール送信が可能になります

- ① 演題番号とお名前を記載します  
② 送信先を入力します  
③ 「送信」をクリックしてメールを送信します